

# 不整脈治療

## 【不整脈の症状とは!?】

不適切に脈が遅くなったり早くなったりすることによる、息切れ、ふらつき、めまい、動悸や失神など。

不整脈による症状はしばしば一過性のことがあるため、診断には繰り返しの心電図記録やホルター心電図、植込み型心電計(ILR)などによる長時間の心電図記録が必要になることがあります。

1992年循環器内科開設時より徐脈性不整脈に対するペースメーカー植え込み術を行ってまいりましたが、2025年4月新たに不整脈専門医が着任し、より専門性の高い頻脈性不整脈に対する経皮的カテーテル心筋焼灼術（カテーテルアブレーション）を開始いたしました。心臓の解剖学的な位置情報と電位情報を統合する3次元マッピングシステムを用いてカテーテルの位置や不整脈の回路を3D画像として構築・可視化し、頻脈性不整脈の起源や回路を正確に同定した上で心筋を焼灼することにより、不整脈の根治が可能となる治療法です。徐脈から頻脈まで幅広い不整脈に対して治療が行えるようになりましたので、不整脈疾患が疑われる患者さんがおられましたら、お気軽にご紹介いただけますと幸いです。

## 【カテーテルアブレーション】

心房細動や発作性上室性頻拍をはじめとした頻脈性不整脈はカテーテルアブレーションによって動悸などの症状を根治することが出来ます。主に大腿静脈や内頸静脈から心腔内へ電極付きカテーテルを挿入し、不整脈診断を行った上で不整脈の起源や異常電気回路の部位に焼灼を行って治療します。特に心房細動は脳梗塞などの血栓塞栓症や心不全を発症しやすい不整脈であり出来るだけ早期の段階でのアブレーション治療が推奨されています。不整脈の種類によって異なりますが、一般的には局所麻酔下に2-4時間程度の手術時間になります。

## 【ペースメーカー植え込み術】

洞不全症候群や房室ブロックによって徐脈となり、ふらつきなどの症状を認める場合にはペースメーカーを植え込む必要があります。徐脈が進行すると、失神したり心不全を発症したりすることがあります。局所麻酔下に1-2時間で可能な手術であり、高齢者にも身体への負担が少なく実施可能です。

# 北九州市立八幡病院 循環器内科



循環器内科  
ホームページ→



## 不整脈の種類と治療法

●**頻脈性不整脈**：心房細動(AF)、心房粗動(AFL)、  
発作性上室性頻拍(PSVT)、心室頻拍(VT)

<治療法>

動悸など自覚症状を有する場合や心不全を合併している場合には特にカテーテルアブレーションが有効です。何らかの理由によりカテーテルアブレーションが困難な場合には、抗不整脈薬やβ遮断薬などによる薬物治療を行います。

●**徐脈性不整脈**：洞不全症候群、房室ブロックなど

<治療法>

ふらつき、めまい、失神などの症状を有する場合にはペースメーカー植え込み術を行います。ペースメーカー植え込みによってQOLや予後の改善が期待できます。

●**期外収縮**：上室性期外収縮、心室性期外収縮

<治療法>

期外収縮によって「脈が飛ぶ」などの不快感や動悸を自覚する場合には、薬物治療やカテーテルアブレーションを行います。



令和6年5月にバイプレーン血管撮影装置 (Azurion2.2(L7)) が新規導入され、カテーテル検査や治療において造影剤と被ばく線量の低減 (従来のシングルプレーン装置との比較では造影剤は半量、被ばく線量は4分の1程度まで減少) に効果を発揮しています。特に高齢の患者さんにおいては慢性腎臓病を高頻度に合併しており、新規血管撮影装置の多大な恩恵が得られています。またカテーテルアブレーションにおいても手術時間短縮に貢献しています。

## チーム医療で、安心と信頼を

当科では、すべての循環器疾患に対して「科学的根拠に基づく質の高い最善の医療を安全に提供する」ことを第一とし診療を行っております。当院には救命救急センターが併設されており、24時間救急診療が可能な体制を整えております。北九州地域の患者さん・医療機関の先生方のニーズに応え、信頼を得られるよう努力してまいります。胸痛や息切れを訴える患者さんはもちろんのこと、動悸や失神など不整脈疾患が疑われる患者さんがおられましたら是非ご紹介賜りますようよろしくお願い申し上げます。



「取り扱う主な疾患」

- 心不全 (急性・慢性)
- 冠動脈疾患 (狭心症、急性・陳旧性心筋梗塞)
- 心筋疾患 (肥大型心筋症、拡張型心筋症、二次性心筋症 (心アミロイドーシス、心サルコイドーシス、ファブリー病))
- 弁膜症 (大動脈弁狭窄症、大動脈弁閉鎖不全症、僧帽弁狭窄症、僧帽弁閉鎖不全症)
- 不整脈 (心房粗動・細動、発作性上室性頻拍、洞不全症候群、房室ブロック、心室頻拍)
- 大動脈疾患 (大動脈瘤、大動脈解離)
- 末梢動・静脈疾患 (閉塞性動脈硬化症、腎動脈狭窄症、深部静脈血栓症)
- 肺循環疾患 (急性肺血栓塞栓症、慢性血栓塞栓性肺高血圧症)
- 高血圧症 (二次性高血圧症) や脂質異常症 (家族性高コレステロール血症) など

循環器内科主任部長：津田 有輝

循環器内科部長：屏 壮史

循環器内科部長：大江 学治 (不整脈専門医)

循環器内科部長：中村 圭吾